

平成27年度事業報告

【事業概要】

年度統計上、請負・委任による本体事業の実績は減っていますが、派遣事業が大幅に伸びているため、総合的には昨年度より業績が伸びたこととなります。また会員数も平成28年3月末現在1,166名と増加しており、60歳以上の人口に対する会員数の割合(粗入会率)は3.4%と、全国平均の1.8%を大きく上回っています。

27年度を定着・飛躍の年と位置づけ取り組みを行ってきた成果がしっかりと出ています。

「シルバーふれあいサロン やまゆり」は、120人を越えるボランティアに支えられ、27年度も1千万円弱を売り上げました。「平成24年度新潟県知事賞」、「平成26年度内閣府社会参加章」受賞の効果は大きく、27年度も全国から視察が相次ぎました。

「買い物支援事業」は移動販売業者との競争を避けながら地道に活動を続けた結果、少しずつ利用者が増え、買い物支援バスツアーは毎回満車になるほどの好評を得ています。

体験型農場「みんなの農場」は、農業後継者育成、異世代間交流、地産地消、遊休地の有効活用、食育の推進などに大いに貢献し、地域の農家とも友好関係にあり、多くの会員が元気に野菜作りのスキルアップを図っています。

安全適正就業に関しては会員の安全への意識改革に加え、より踏み込んだ現場改革を行ってきました。その結果、傷害事故3件にとどまっています。

指定管理で運営しているワークプラザ柏崎は、「ホテルのフロントのような対応」を心掛け、利用者106,841人(2.5%増)、利用件数5,082件(4.0%増)、利用料金9,997,416円(4.4%増)となりました。稼働率は平均54%、時間帯によっては80%を超える部屋もあり、市内の公共施設としては大変利用率の高い施設となっています。

1、登録会員数(年度末) 1,166人 (男683人 女483人)

2、事業実績

(1) 請負・委任 受注件数(新規) 9,591件(5,799) 昨年度比

(2) 請負・委任 就業延人員 97,161人日 6.8%減

(3) 請負・委任 配分金合計額
320,869,618円 7.8%減

(4) 請負・委任 受託金額
405,995,453円 6.9%減

内 訳	構成比
公 共	82,382,658円 20.3%
民間企業	176,415,112円 43.5%
一般家庭	92,348,425円 22.7%
独自事業	11,246,760円 2.8%
介護保険	43,602,498円 10.7%

(5) ケアプラン作成

1,710件 受託金額 24,666,620円

(6) 一般労働者派遣事業

受注実件数 368件 (うち新規49件)

契約金額 85,674,763円

(7) 請負・委任 職群別構成比

管理的職業	0.0%	専門的技術的職業	0.0%
事務的職業	2.2%	販売の職業	2.6%
サービスの職業	34.5%	保安の職業	0.0%
農林漁業の職業	12.3%	生産工程の職業	3.3%
輸送機械運転の職業	0.0%	建設採掘の職業	0.3%
運搬清掃包装等の職業	44.8%		

(8) 請負・委任 年間就業率 78.8% 昨年度 83.3%

(※請負・委任と派遣を合わせた就業率は 84.9%)

【部会活動】

広報部会

- ① 会報「シルバーだより柏崎」を2回発行しました。
・第110号 9月15日発行(8頁) 第111号 4月15日発行(12頁)
- ② 経費削減のため、年に2回の発行となり、掲載する内容に制約を受けるがその中においても内容を密にして、シルバー人材センターや会員の皆様の活動状況を出来るだけ多く盛り込み、なお見やすくする工夫と努力を行いました。
- ③ 記事集め、取材、写真撮影は部員と事務局が連携を密にして取りまとめました。
- ④ 編集もパソコン化し、部員同士がメールで確認し合うなど、集まっての編集会議を減らすことに努めました。

事業部会

リサイクル事業を中心に活動しました。イベント等にも参加し、それぞれの事業のPRを行いました。

1. シルバーふれあいサロン「やまゆり」

27年度は市外の方にも利用されるなど認知度が上がってきており、26年度と比べ40万円程売り上げが上がりました。138名のボランティアの当番表を定期的に作成し、ボランティアの負担が大きくなるよう、休まれる方の調整等に協力しました。

また、会員作品などの受け入れや返品の手分け、棚卸しを行いました。やまゆり委員会を月に1回のペースで開催し、運営の問題点や、売り上げを伸ばす方策等を事務局と話し合いました。

2. 刃物研ぎ

26年度と比べ同様の会場においても、27年度の売り上げは若干上がりましたが、加えて、新規の顧客（給食センター・調理場など）もあり、売り上げに貢献しています。活動では、刃物研ぎを行うに際し、各会場付近の町内会へ案内チラシを各戸配布していただけるようお願いをしました。また、作業者とお客様の間に立って、スムーズに事業が行われるよう協力しました。刃物研ぎ班の会議にも出席し、事業の存続について意見を交わしました。

3. リサイクル自転車

市から払い下げを受けられる自転車の台数が少なくなり、27年度のワークプラザ柏崎の感謝祭にて12台販売しました。活動では払い下げを受けたり、ご寄付いただいた自転車を再生し、販売に際しては、会場の陳列、受付、お客様への対応などに協力しました。

4. チャイルドシート貸し付け

チャイルドシートのクリーニング委託や破損がないかの確認、破損・不具合のあるものを市へ廃棄依頼するなど管理をし、市民へ貸し付けを行いました。また、市民からのチャイルドシートの寄付を募り、頂いたチャイルドシートを受け入れました。

女性部会

①福祉・家事援助サービス事業及び介護保険事業拡大の一環として、研修部会と合同で下記のことを実施しました。

- ・シニア作品・じまん展（老人クラブと共催）でのシルバー人材センター紹介コーナーの飾り付け。来場者へ、リーフレットとポケットティッシュを配布。
- ・各イベント会場でリーフレットとポケットティッシュを配布。

②就業の質の向上・拡大のため、高齢者向けの料理講習会を開催しました。

③会員同士の横のつながりを深めるため、やさしいフィットネス講習会と茶話会を実施しました。また、安全就業のお願いもしました。未入会の方にも参加して頂き、入会の案内をしました。

④ふれあいサロン「やまゆり」に協力するため、月2回手芸教室を開催し、手芸や季節の飾り物など販売できる商品の作製の手助けをしました。

研修部会

① 会員研修会

柏崎警察署様、柏崎市役所様、柏崎交通安全協会様による「松尾芭蕉の交通安全奥の細道柏崎編」と題して交通安全に関する楽しいお話を寸劇形式でご講話いただきました。

② 事業普及啓発促進活動

・クリーン作戦

シルバーの日を中心に会員役職員が一体となり、公共施設、歩道等の清掃ボランティア活動を実施しました。

・会員増強、就業拡大のためのPR活動

シニア作品・じまん展（老人クラブと共催）に参加しました。シルバー人材センター紹介コーナーでは女性部会にご協力頂き、パネル・手芸作品の展示とパンフレットを配布しました。

シルバーサロン「やまゆり」のある東本町振興会や比角ストリートフェスティバルでのイベントでパンフレット、ポケットティッシュ等を配布しました。

安全部会

平成27年度は危険予知を意識して「考える安全就業」をテーマに安全就業への意識改革に取り組んで来ました。会員の安全への意識は確実に上がっており、事故は起こさないという風潮が浸透してきております。しかしながら、27年度は、傷害事故3件が発生しました。職群班は、全体の安全研修会や、ことあるごとに注意喚起を徹底しましたが、一人で就業している作業員（清掃やヘルパー等）にはなかなか注意が行き届かないことが今後の課題です。今年度起きた3件の事故のうち2件は一人作業の方でした。

主な活動内容は次の通りです。

1, 安全目標の掲示、周知

- 2, 安全掲示板の設置
- 3, 作業前朝礼の実施の徹底、安全チェックシートを活用し作業前点検実施
- 4, 安全パトロールの強化（5月から11月まで全6回）
- 5, 安全就業通信及び季節ごとの注意喚起文書の配布
- 6, 安全就業シール配布
- 7, 救急箱の配布
- 8, 「作業中」と表示した看板を屋外作業班を中心に配布
- 9, ヒヤリハット事案を募集
- 10, 連合会主催の安全講習会へ参加
- 11, 安全・適正就業推進委員及び職群班合同安全研修会の開催 150名出席
- 12, 「安全就業必携ハンドブック」の常時携帯と活用の徹底
- 13, 家族への就業先明確化の徹底

このように多くの安全活動を実施し、安全への意識高揚に努めました。

総務部会

- ① 中長期策定委員会のメンバーとして、平成28年から平成31年までの中期計画を作成しました。
- ② 会員同士の親睦をはかるため、忘年会・研修旅行を実施しました。